



校長室より

今年の授業が始まって、一週間が経過しました。元気な子どもたちは、北風の吹きすさぶ中でも、元気に運動場をかけまわっています。さすがは風の子ですね。でも、まだまだ冬休みの生活から抜け出せないでいる子もいます。ようやく普段の生活のリズムが出来つつあったのに、この三連休でまた逆戻りしてしまった子もいます。怪我や病気の原因にもなります。一刻も早く、普段の生活モードに戻ってほしいですね。



冬休みあけ集会

さて、1月5日は寒の入り(小寒)でした。これから立春までの30日間は「寒の内」ということで、一年で最も寒い時期になります。もちろん、暦の上だけの話であって、寒さは三月まで続くことになります。この時期、一番心配されるのがインフルエンザの流行です。すでに12月には、松阪の小学校でインフルエンザによる学級閉鎖がありました。本校でも、インフルエンザに罹患する子も出ています。外から帰ったら手洗い・うがいの励行など、十分お気をつけください。さらには感染性胃腸炎の流行も続いているようです。これにもご注意ください。

ところで、昨日は成人の日でした。一昔前までは、成人の日といえば1月15日だったのですが、パッピーマンデーになってからは、毎年第二月曜日ということになります。今年の成人の日は1月13日でした。成人の日といえば、もちろん「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いほめます」ことを趣旨としています。日本では20歳になれば成人ということですが、世界の多くの国では18歳以下が主流のようです。(成人年齢のデータがある187の国・地域のうち、141の国・地域で成人年齢が18歳〈16歳・17歳も含む〉)近年、日本でも成人年齢を18歳にすることがしばしば議論されていますね。具体的に、成人年齢を国ごとで調べてみますと・・・

14歳 - プエルトリコ・ハイチ

16歳 - キルギス・ネパール

17歳 - 北朝鮮

18歳 - アイスランド・アイルランド・アフガニスタン・アルバニア・イエメン・イギリス(スコットランドのみ16歳)・イスラエル・イタリア・イラク・イラン・インド・エチオピア・オーストラリア・オーストリア・オランダ・カンボジ

ア・キューバ・ギリシャ・ケニア・サウジアラビア・シリア・スイス・スウェーデン・スペイン・スリランカ・セネガル・タンザニア・チェコ・中国・ドイツ・トルコ・ノルウェー・パキスタン・パナマ・パレスチナ・ハンガリー・ブータン（女性は16歳）・フィリピン・ブラジル・フランス・ベトナム・ポルトガル・モンゴル・ヨルダン・ラオス・ロシア 等

19歳 - 韓国・アルジェリア

20歳 - 日本・タイ・台湾・チュニジア・ニュージーランド・パラグアイ・モロッコ 等

21歳 - アラブ首長国連邦・アルゼンチン・インドネシア・エジプト・ガーナ・クウェート・シンガポール・ナイジェリア・ニジェール・バーレーン・マダガスカル南アフリカ・モナコ 等

※アメリカやカナダ等は州によって、18～21歳の範囲で違います。

世界は広いですね。なにをもって成人とするかは、大変むずかしいことだと思います。日本は今後、どのように変わっていくのかは、これからの議論を待つとして、今年成人になられた皆さんを、心から祝福したいと思います。おめでとうございます。

冬の校庭

冬休み中に、ホームページに掲載した冬の校庭の様子です。厳冬のこの時期に、思ったより多くの草花が成長しているのには驚かされます。



人参



大根



ノースポール



苺の実

一年の計は元旦にあり！

新しい年を迎えて、集会の時に子どもたちに今年の目標を立てたかどうか尋ねました。手を挙げた子は、ほんの少しでした。照れくさいから挙げない子も多いとは思いますが、目標がなければ何を努力していいのかがわかりません。「今週中に（すでに先週ですが）しっかり目標を立てよう。」と声をかけましたので、ご家庭でも頑張るよう、励ましの声をかけてあげてください。

学校だより

冬休み中に90・91号をHPに掲載しました。現在も掲載してありますが、もし印刷したものをお入用の方は、担任までご連絡ください。